

目的

バス運転者の平均年齢が全産業平均(43歳)と比較して55歳(令和4年7月)と高齢化が進んでいる中、20代の運転者として活躍している運転者などにバス運転者を職業とした理由や経緯などをヒアリングし、バス産業の魅力を高校訪問などの場で発信し、雇用促進に繋げると共に、高齢化対策を進めていくもの。

バスドライバー 魅力 情報 発信

バス事業は、経済活動を支える社会インフラとして、あるいは地域に必要な生活の足として国民生活の中で重要な役割を担っていますが、一方で、近年の人口減少や高齢化の進展もあり、人材確保が重要な課題となっています。

そこで、群馬運輸支局では運転者という職業について、高校生等の若者に関心を持ってもらうため、若手ドライバーのインタビュー等を実施、働きやすい職場づくりに向けた各企業の取り組みのほか、運転者の魅力・情報を収集し、その情報をホームページ等で発信していきます。

ぜひご覧ください！

<< 魅力情報 発信方法 >>

群馬運輸支局等のHPに若手運転者インタビューを掲載
各種会議やセミナーの際に取り組みを説明
高等学校等への訪問活動



バス魅力発見！～若手運転者へインタビュー～



バス運転者って… 給料が少ない？休みがとれない？ そんなことはありません！
バスは地域の足として公共交通に欠かせない存在であり、**重要で魅力いっぱいの職業**です。
バス運転者として必要な大型2種免許の要件も緩和され、19歳から免許の取得が可能に！
バス運転者の魅力ってなに？安心して働けるの？それらの疑問を若手運転者さん3名にインタビューしました！

【参考】 1日のスケジュール



昔からバスが好きな運転者さん

運転者になったきっかけは？

乗り物が好きで、学生の頃は通学で利用していたこともあり身近な職業でした。

働いてみての印象や職場の雰囲気は？

ダイヤによって勤務時間が大きく変わるので慣れるまで最初は大変でした。
職場の雰囲気は非常に良く、先輩に相談しやすい環境です。

逆に先輩から相談されることもあり、先輩後輩分け隔てなく、**みんなで働いている**印象です。

運転手の技能を競う社内コンクールで今年度1位になったと伺いましたが、どのような練習や努力をされたんですか？

コンクールに向けて特別な努力をした訳ではありません。日々、**安全運行等の意識を強く持って運行する**。これが1位になった理由だと思います。

運転者の入社前後のイメージは？

入社前はおじさんが多い・運転者も無愛想というイメージでしたが、入社して180度変わりました。
同世代の運転者や女性運転者もいて、先輩は親切で優しく職場の「仲間」という感じです。

二種免許はどのように取得した？

会社の**免許取得支援制度**を利用しました。免許取得後は社内の訓練研修を受けました。

給与について

ダイヤや運行時間によって多少変動しますが安定しています。今の**給与に満足**しています。

日々の業務で大切にしていることは？

お客様への感謝の気持ちを忘れないことです。この気持ちを持って**安心・安全な運行**をしています。



感謝を忘れない運転者さん



いつも笑顔が絶えない運転者さん



乗務する中で嬉しかったことは？

お客様からの「**ありがとう**」の言葉です。
高速バスの乗務では、降車するお客様からお手紙をいただいたことがあり、この仕事を選んでよかったと心から思えた瞬間でした。

自分が目指す将来像は？

私の運転を好んでいただき、また乗りたいと思っただけのような運転者になりたいです。

ドライバーを目指す方へメッセージ！

交通弱者にとって**バスは最後の砦**と思っています。
人のためになる、誇りを持てる仕事です。ぜひ一緒に働きましょう！

バス運転者の仕事に興味がありましたらこちらまで！

一般社団法人

群馬県バス協会



群馬県前橋市野中町322番地1

TEL:027-261-2072

FAX:027-212-0885

